

ぱんだぐみだより

平成28年12月1日 尚徳福祉会 保土ヶ谷保育園

「冬」だから当たり前！と思いながらも毎日「寒いね」が挨拶の代わりになる頃になりましたね。街ではイルミネーションが光り、クリスマスソングが聞こえて来ます。保育園でも子ども達が着てくる上着が厚くなり、手袋が増え…帽子が増え…そんな変化からも冬が来たなと感じさせられます。

★てぶくろ～劇遊び～★

部屋に大きくて真っ白な手袋が登場した頃、ぱんだ組では同時に劇遊びも始まりました。絵本から始まった「てぶくろ」ですが、子ども達が好きそうなフレーズが沢山出てきます。

本を読んでいると保育士と一緒に「くいしんぼうねずみ…はいいろおおかみ」と声を出す子ども達です。自然とセリフも覚え「おんがくかけて」と声を掛けて来るようになりました。劇遊びの時間を設定していなくても、子どもたち同士で劇遊びが始まり楽しんでいきます。

大きな手袋が出来上がる頃、子ども達の衣装や帽子づくりも始まりました。「〇〇はなににいる？」と言いながら洋服に付ける模様を画用紙に描き貼りました。可愛い模様やかっこいい模様を描く姿もワクワクしてるように見えました。本番当日はどんな姿を見せてくれるか楽しみにしています。舞台に立ち「はずかしい」「うれしい」「ドキドキ」「たのしい」どんな思いを持つのでしょうか。少しでも自信をもち今後の遊びにつながると思います。

★運動遊び★

寒い日には身体を動かして体温を上げる！暖かくなって気持ちいい！と感じられるのではないのでしょうか。最近子ども達の中で大縄跳びが人気になりつつあります。跳べるようになると誰でも嬉しいものですよね。誰でもうまくなったかと錯覚する秘密が…それは、回し役が飛び役にうまくタイミングを合わせる事！子ども達の中では「〇〇せんせいだたとべるのに〇〇せんせいだたとべない」「まわしかたがへたなんだ！」と言う話があるらしい…。そして跳べる事で自信をつけた子ども達は何度も何度もチャレンジをしに来ます。そして保育士がタイミングを合わせる必要がないくらいリズムカルに跳べるようになるのです。現在のぱんだ組最高記録 100 回です！



★12月の保育★



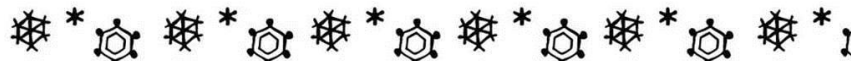
今月はクリスマスもあるということで、大きな松ぼっくりを使ってクリスマスツリーを作ります。アイロンビーズをボンドを使って付け、毛糸をまきつけ完成の予定です。

食育では「バイキング給食」「ピザバーグ作り」「ジャガイモの皮抜き」を行う予定にしています。又、年末には、ぱんだ組の大掃除をしたいと思っています。自分のロッカーや遊んでいる玩具を綺麗に出来るかな？

★はさみでチョコキチョコキ★

保育室にはいつでも使えるようにはさみが置いてあります。「はさみつかってもいい？」「いいよ」の子どもと保育士の会話も少しずつ無くなってきて必要と思った時に使うようになって来ました。もちろんはさみを使う時の約束もあります。立ったまま使わない、持って歩かない、人に向けない、渡すときは切れるところを手で隠す…など。約束が守れるようになると色々な用具等を使うことが出来る様になり遊びの幅も広がるなと感じさせられます。自分の塗った塗り絵を切ったり、折り紙を切って形を作ったり色々な遊びにはさみは大活躍！そんななか、広告の美味しそうなケーキを切り取る子ども達。自分のノートに貼り付けオリジナル広告を作成したり、自分の好きな絵本のカバーを切り抜いてコルクボードに張り付けたりしました。

「〇〇のおはなしだ」「かわいい」など夢中になって切り取ると周りは切った紙が散乱…。するとゴミ箱を持って来る子の姿、そのゴミ箱に入れる子の姿…。遊びの中で色々な事考えているなと感じさせられます。



★色々な公園を発見しよう★

近場の公園の他に保土ヶ谷区周辺にはたくさんの公園があります。沢山歩くことで新しい発見も出来ます。

11月は沢山の新しい公園を発見し、ぱんだ組の公園リストに加わりました。「今日はどこ行こうか？」と子ども達に声を掛けると予定表を見て「〇〇こうえんってかいてあるよ」とか「〇〇こうえんいきたい」とか色々な声が聞こえて来ます。公園を選ぶ理由も様々で遊びたい遊具があるからとか、走りたいからとか…子どもたちなりの理由があるようです。歩くことも大分上手になってきたぱんだ組！保土ヶ谷公園のローラーすべり台行きたいね！なんって話もしています。